学校番号	４０１

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「現代文Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	「改訂版　入試頻出漢字+現代文重要語彙　TOP2500」（いいずな書店） 「読解を深める　現代文単語」（桐原書店） 「ビジュアルカラー　国語便覧」（大修館書店） 「読み・書き・覚える　日本文学史必携」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中は自ら積極的に考え、表現すること。
・分からない漢字や語句はすすんで調べること。
・課題は自分の力で取り組み、答え合わせも時間をかけて取り組むこと。
・小テストの勉強は計画的に行い、間違えたところは復習をすること。

2　学習の到達目標

・近代以降の文章を的確に読解し理解することができる。
・ものの見方、感じ方、考え方を深め、自分の考えを適切に表現することができる。
・進んで読書することによって、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて近代以降の様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検（提出課題、小テスト等）	・行動の観察（発表、授業への参加姿勢等）	・記述の確認及び分析（ノート、授業プリントへの取り組み） ・定期考査	・記述の確認及び分析（ノート、授業プリントへの取り組み） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認（提出課題等） ・定期考査 ・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	評論を読む①	教材 「未来世代への責任」	○		◎	○	○	a:文章に含まれる語句に注意しながら、論理展開を理解しようとしている。 c:筆者の主張を整理し、自分の言葉でまとめることができる。 d:評論文の基本的な読み方に習熟し正確に読解できる。 e：語句の意味を正確に捉え、語彙を増やしている。	a:行動の観察と確認 c:記述の確認および分析 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	評論を読む②	教材 「いのちのかたち」 「目に見える制度と見えない制度」	○ ○	○	◎	◎	○ ○	a：文章に含まれる語句に注意しながら、論理展開を理解しようとしている。 b:本文から読み取った内容に対して自分の感想を話し合うことができる。 c:文章の主旨を理解し自分なりに要約できる。 d:微細な表現に注意しながらその言葉が本文で持つ意味を理解することができる。 e:語句の意味を正確に捉え、語彙を増やしている。	a:行動の確認 b:行動の観察 c:記述の確認および分析 d:記述の確認及び定期考査 e:記述の確認
2	小説を読む①	教材 「舞姫」	○			◎	○	a:自らすすんで小説世界を味わい、時代背景を踏まえた登場人物の心情を理解しようとしている。 d：登場人物の心情を、当時の時代背景や人々の考え方に照らし合わせて読み取ることができる。 e：作者について理解し、語句の意味を正確に捉え、語彙を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	自分の意見を述べる	教材 「言語が見せる世界」 「身体の個別性」	○ ○	◎	◎		○ ○	a：文章の内容を自身にひきつけて読み、自分なりの考え方に発展させようとしている。 b：筆者の主張から自分の意見を相手にわかりやすく伝えたり、相手の意見を聞いたりできる。 c: 文章から読み取った内容を基に自分の意見を文章で表現できる。 e:書くことに必要な文の組み立てについて理解している。	a:行動の確認 b:行動の観察 c、e:記述の分析
3	小説を読む②	教材 「枯野抄」	○			◎	○	a:自らすすんで登場人物の心情や情景を読みとろうとしている。 d:登場人物の心情や情景の描写から人のあり方についての筆者の考え方を読み取ることができる。 e: 作者について理解し、語句の意味を正確に捉え語彙を増やしている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す能力・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。